

令和3年度  
なにわあきんど塾同友会総会  
議案書（書面報告書）

第1号議案	令和2年度	事業報告	承認の件
第2号議案	令和2年度	決算報告	承認の件
第3号議案	令和3年度	幹事選任	承認の件
第4号議案	会則内容一部修正		承認の件
第5号議案	令和3年度	事業計画（案）	承認の件
第6号議案	令和3年度	予算（案）	承認の件

令和2年度 事業報告・決算報告

会則内容一部修正

令和3年度 幹事選任・事業計画・予算（案）

なにわあきんど塾同友会

## 【同友会理念】

「学び」「絆」「会社の発展」を通じて大阪から社会に貢献する。

### 【目 的】

- 会員企業のビジネスに役立つ情報発信、機会提供を行う。
- 会員同士の絆をを広げ親睦を深める。
- 次世代の経営者を支援、育成する。
- 伝統文化、芸能を楽しみ応援する。
- 会員が社会に貢献できる機会を提供する。
- なにわのあきんど文化を継承する。

# なにわあきんど塾同友会

## 【第1号議案 令和2年度事業報告】

令和2年4月1日～令和3年3月31日

## 【会長挨拶】 春田会長部分

会員の皆様におかれましては、この一年間、なにわあきんど塾同友会の活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。心より厚く御礼申し上げます。

令和元年度は、「楽しくなけりゃ同友会じゃない」をスローガンとし、会員の皆さまが当会に所属していただくことで、人と人との繋がりから得る「人としての豊さ」、経営者同士の繋がりから得る人脈、そして研修事業や交流事業と一緒に企画、運営、参加いただくことでの学びなど「なにわあきんど塾同友会」だからこそ感じていただける喜びを、楽しんでいただくとの思いでスローガンに上げさせていただきました。

広報・情報委員会では、今年度より会員間でより一層の人となりを知っていただく為に「なにわあきんど塾同友会版 私の履歴書」と題して自身のケーススタディを発表いただく企画をスタートさせていただきました。初年度にも関わらず沢山の方々にご参加いただきました。

研修委員会では、参加型の研修企画として「実践版 模擬裁判」と題し、会社経営で起こる事が考えられる、労務問題を中心に北浜法律事務所さまに協力いただき、模擬裁判形式での研修や、交流型研修として「伊勢神宮正式参拝」を外宮、内宮と正式参拝し、案内人の方に伊勢神宮の歴史やお詣り方法などを学ぶ研修を行いました。

渉外委員会では、社会貢献事業の一環として大阪城公園で行われている、オオサカグレートサンタランに運営協力させていただき、移動式個展会場「ペルバス」の出展をさせていただきました。

会員交流委員会では、恒例のゴルフコンペや夏の家族交流イベント「淀川花火観覧」など会員間の交流を目的に企画し、沢山の会員にご参加いただき交流を深めていただきました。そして当会の一大イベントである新年会では、会員メンバーで構成された「あきんどバンド」の演奏やテーブル対抗クイズなど、一緒に創っていく参加型新年会で大盛り上がりの宴を開催することが出来ました。

そして2020年4月 卒塾生を対象とした卒塾生プログラムの創設や、事務局委託業務の拡充など、あきんど塾同友会と大阪産業局とのより一層の連携を機運に、当会の10年先を見据えて「新生同友会プロジェクトチーム」を立ち上げ、会員の皆さんにとってより良い会である為の議論をスタートいたしました。

こうした取り組みにご協力いただき、共に盛り上げていただいた結果、会員数も増加し、活気ある会活動を行うことが出来ました事を心より感謝いたします。ありがとうございました。

令和元年度 会長 27期 春田 茂樹

## 【各委員会事業報告】

### 『研修委員会（総勢 42 名）』 令和 2 年度活動報告

委員長 森田新一（31 期）

副委員長 高橋努（25 期）、高石純二（29 期）、藤原正典（30 期）、足立竜一（33 期）

#### <委員会会議>

				参加者数
第 1 回	令和 2 年 4 月 6 日(月)	定例委員会	オンライン会議	9 名
第 2 回	令和 2 年 5 月 11 日(月)	定例委員会	オンライン会議	9 名
第 3 回	令和 2 年 6 月 1 日(月)	定例委員会	オンライン会議	9 名
第 4 回	令和 2 年 7 月 6 日(月)	広報情報合同委員会	産創館 5 階 AB	12 名
第 5 回	令和 2 年 8 月 3 日(月)	定例委員会	産創館 6 階会議室 A	7 名
第 6 回	令和 2 年 9 月 7 日(月)	定例委員会	産創館 6 階会議室 C	9 名
第 7 回	令和 2 年 10 月 5 日(月)	定例委員会	弘昌寺 会議室	13 名
第 8 回	令和 2 年 11 月 2 日(月)	定例委員会	弘昌寺 会議室	7 名
第 9 回	令和 2 年 12 月 7 日(月)	定例委員会	上方ビル会議室	11 名
第 10 回	令和 3 年 1 月 7 日(木)	定例委員会	弘昌寺 会議室	11 名
第 11 回	令和 3 年 2 月 2 日(火)	定例委員会	オンライン会議	9 名
第 12 回	令和 3 年 3 月 5 日(金)	定例委員会	上方ビル会議室	13 名

#### <主な活動>

令和 2 年 10 月 18 日 広報情報&研修委員会「ウォーキングジャンボリー住吉大社」  
令和 3 年 2 月 26 日 辛坊治郎氏 講演会 ※ 中止

#### <活動報告>

■交流型研修 ウォーキング&住吉大社参拝



実行班長：土井靖士（24 期）、足立竜一（33 期）

開催日時：2020 年 10 月 18 日（日）

行程：住吉大社境内 「航海の神」「縁結びの連理木」「撫でうさぎ」「五大力」

初辰参り 「種貸社」「楠珞社」「浅澤社」「大歳社」

⇒住吉公園（昼食：やろくコロッケ弁当）

参加：出席者 34 名（一般会員 26 名、般会員のご家族ご友人 8 名）





## <総括>

経営者に必要と言われる「信仰心」。その心に触れようとして昨年度企画した伊勢神宮参拝に続き、今年度は広報情報委員会とのジョイント企画での住吉大社参拝となりました。商売人に深い縁のある「初辰参り」へも、しっかりと触れることができました。以下の言葉が心にしみみます。

『神社は願ってすぎる場所ではない。感謝と決意を伝えれば、神様が背中を押してくれる』

その他のイベントはコロナ禍の影響を受け、企画をしては練り直し、準備をしては見直しと非常に厳しい一年となりました。辛坊氏の講演会については告知当初から多くの参加表明をいただき、委員会としてその手応えに感謝をしておりましたが、残念ながら中止の結果となりました。申し訳ございません。来年度以降も委員会メンバーは皆様のお役に、学びにつながる企画をしてまいります。今後とも皆様のお力添えよろしくお願いいたします。

## 『会員交流委員会（総勢 39 名）』 令和二年度活動報告 委員長 久田雄三（20 期）

### <委員会会議>

				参加者数
第 01 回	令和 2 年 04 月 09 日(木)	定例委員会	※COVID-19 にて自粛	
第 02 回	令和 2 年 05 月 28 日(木)	定例委員会	Zoom 開催	14 名
第 03 回	令和 2 年 06 月 04 日(木)	定例委員会	ビストロバル羊の家あべの店	14 名
第 04 回	令和 2 年 07 月 02 日(木)	定例委員会	アルテビル	07 名
第 05 回	令和 2 年 08 月 06 日(木)	定例委員会	※COVID-19 にて自粛	
第 06 回	令和 2 年 09 月 10 日(木)	定例委員会	Zoom 開催	10 名
第 07 回	令和 2 年 10 月 09 日(金)	定例委員会	アルテビル	07 名
第 08 回	令和 2 年 11 月 05 日(木)	定例委員会	アルテビル	09 名
第 09 回	令和 2 年 12 月 10 日(木)	定例委員会	※COVID-19 にて自粛	
第 10 回	令和 3 年 01 月 21 日(木)	定例委員会	Zoom 開催	12 名
第 11 回	令和 3 年 02 月 25 日(木)	定例委員会	アルテビル	07 名
第 12 回	令和 3 年 03 月 26 日(金)	定例委員会	ホテルプラザオーサカ	13 名

## <活動報告>

- ・事業名 新型コロナショック(COVID-19)における情報共有会①  
休業補償の雇用調整助成金をプロの監修の下、お悩み解決。  
日程：6月25日(木) 時間：19:00-21:00  
\*ZoomによるLIVE配信  
09期前田さん(理容業) 12期今村さん(アパレル業)  
18期池田さん(製造業) 24期森田さん(飲食業)  
33期青木さん(観光業) その他  
監修：西村美玲先生(社会保険労務士法人 Real&Cloud)
- ・事業名 野外活動でコロナ気分なんか吹き飛ばしましょう。  
夏の近郊観光地で人気のスポーツ体験を通じて卒塾から間もない新会員、家族参加も含め親交を深めながら感染症予防の外出自粛からのストレス発散とマインドの向上。  
日程：7月23日(木.祝) 時間 09:00-17:00  
\*ラフティング体験と屋外バーベキューの昼食交流会  
ラフティング場所：リバーアドベンチャークラブ(京都府亀岡市)  
ランチ交流場所：七谷川野外活動センター(同上市内)
- ・事業名 新型コロナショック(COVID-19)における情報共有会②  
感染予防による自粛ムードの中の会員企業のビジネスチャンス(売ったもの・売れたもの)の情報発信と共有  
日程：8月27日(金) 時間：19:00-21:00  
\*ZoomによるLIVE配信  
16期高岡さん(段ボール製造販売業)、19期松任さん(貸ビル賃貸マンション業)  
26期北川さん(光学機器の輸入販売業)、32期水本さん(婦人服の企画・卸売業)
- ・事業名：令和2年度なにわあきんど塾同友会 親睦ゴルフコンペ  
恒例かつ人気の行事を卒塾から間もない会員とともにゴルフ仲間と親交を深めながら感染症予防の外出自粛からのストレス発散とマインドの向上。  
日程：12月5日(土) 時間 07:30-スタート  
場所：太子カントリー倶楽部(大阪府南河内郡)

その他、

- ・事業名：家族感謝事業 令和2年なにわ淀川花火大会 ※COVID-19により催事が中止
- ・事業名：令和3年なにわあきんど塾同友会 新年大同窓会 ※COVID-19による自粛中止

## <総括>

- ・恒例かつ人気の事業を担当する委員会として、会員同士が楽しい交流を通じて親交を深めていただけるよう各期のメンバーで構成しスタートをしましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により政府緊急事態宣言をはじめとする想定外の社会情勢の中で、予定をしていた行事から定例の委員会に至るまで開催困難な一年となりました。委員会のメインであり現役生のお披露目である新年会の自粛中止を早期に判断するなど、感染予防に十分な注意を払い縮小モードながら事業を可能最大限催行することができたこと、会員の皆様方のご理解と協力に心から感謝申し上げます。コロナ禍においては、まだまだ厳しい状況が続くことが予見される中、新たな視点で会員交流が図れるよう次世代スタッフを中心に期待いたします。

『広報・情報委員会（総勢 44 名）』 令和 2 年度活動報告  
委員長 谷美輝（30 期）

<委員会会議>				参加者数
第 1 回	令和 2 年 4 月 25 日(金)	定例委員会	ZOOM	14 名
第 2 回	令和 2 年 6 月 11 日(木)	定例委員会	産創館 ZOOM 併用	20 名
第 3 回	令和 2 年 7 月 6 日(木)	定例委員会	大阪産業創造館	9 名
第 4 回	令和 2 年 8 月 5 日(木)	定例委員会	産創館 ZOOM 併用	9 名
第 5 回	令和 2 年 9 月 1 日(火)	定例委員会	ZOOM	13 名
第 6 回	令和 2 年 10 月 8 日(木)	定例委員会	大阪産業創造館	11 名
第 7 回	令和 2 年 11 月 5 日(木)	定例委員会	大阪産業創造館	11 名
第 8 回	令和 2 年 12 月 23 日(木)	定例委員会	ZOOM	5 名
第 9 回	令和 2 年 1 月 14 日(木)	定例委員会	産創館 ZOOM 併用	14 名
第 10 回	令和 2 年 2 月 6 日(水)	定例委員会	MINE 様会議室 ZOOM 併用	11 名
第 11 回	令和 2 年 3 月 11 日(木)	定例委員会	新聞印刷様会議室	名

<広報・情報主催行事>

- ・ 9/3 「私の履歴書」 34 期 山下泰助様
- ・ 10/18 ウォーキングジャンボリー
- ・ 11/16 「私の履歴書」 33 期 稲葉壮平様 固城和幸様
- ・ 2/26 「私の履歴書」 32 期 エバーコート株式会社 三島徹様
- ・ 3/3 「私の履歴書」 4 期 瀧本製本株式会社 瀧本治様

<活動内容>

- ・ なにわあきんど塾同友会 会員名簿ページ更新
- ・ ホームページの運営、改修（研修会・イベント等の情報掲載）
- ・ 各イベント取材
- ・ なにわあきんど塾同友会 FACEBOOK の管理・運営
- ・ あきんどタイムズ作成と編集
- ・ 総会資料の作成・進行
- ・ ストレージ運営による、過去のデータ管理等
- ・ 主に会員内部への広報活動

[主な取材イベント]

令和 2 年 4 月 9 日	令和 2 年度なにわあきんど塾同友会総会 ※ 中止
令和 2 年 6 月 25 日	新型コロナショック情報共有・休業補償(雇用調整助成金申請) 編
令和 2 年 7 月 23 日	野外交流行事 保津川ラフティング&バーベキュー
令和 2 年 8 月 27 日	コロナにおける情報共有・会員企業のビジネスチャンス編
令和 2 年 9 月 3 日	私の履歴書 34 期 山下泰助様



令和2年9月24日	第一回なにわあきんど塾同友会 ONE OSAKA フォーラム
令和2年9月27日	第15回17期会【はにわあきんど塾】明日香村サイクリングツアー
令和2年10月18日	広報情報&研修委員会「ウォーキングジャンボリー住吉大社」
令和2年11月6日	11月6日私の履歴書 33期 稲葉壮平様 固城和幸様
令和2年11月7日	【なにわあきんど塾卒塾生プログラム】1DAY アイデアソン
令和2年12月5日	令和2年なにわあきんど塾同友会ゴルフ大会
令和2年12月17日	【卒塾生プログラム】消費者向け商品サービスのブランディング編
令和2年12月5日	令和2年なにわあきんど塾同友会ゴルフ大会
令和2年1月21日	【なにわあきんど塾同友会】新年会 ※中止
令和3年1月22日	ビジコン OSAKA あきんど塾同友会賞発表
令和3年2月25日	私の履歴書 32期 エバーコート三島徹様 撮影
令和3年2月26日	辛坊治郎氏 講演会 ※ 中止
令和3年3月3日	私の履歴書 4期 瀧本治様 撮影

### <総括>

令和2年度はコロナ禍もあり、総会・花火大会・新年会と同友会で定例のイベントが中心など本当に難しい一年でした。コロナ禍に負けない未来を創る同友会、として雇用調整金や同友会メンバーでもコロナ禍をビジネスチャンスとして商品販売や事業成長を行っている企業を特集しました。また通常委員会も ZOOM での委員会が多くなり、通常なかなか参加できない方も参加しやすくなるなどメリットも多く感じた委員会でした。「同友会版・私の履歴書」は広報・情報委員会の主管事業として、今回 ZOOM での配信が2回、2回は録画編集で公開の運びになりました。若い期の方をできるだけ知ってもらおうと34期山下さん、33期固城さん・稲葉さん、32期三島さん、そして歴代初代会長の瀧本さんに担っていただき好評に終了しました。

他、主催したイベントについては、恒例のウォーキングジャンボリーは研修委員会と合同企画、住吉大社を24期の土井さんにガイドしていただき、参加人数34名（内訳：一般会員26名、般会員のご家族ご友人8名）で好評に終了しました。また、皆様のお手元にあります「あきんどタイムズ」発行につきましては、広報・情報メンバーが尽力し、かつ、新聞印刷株式会社福山様のご協力を経て完成に至っております。

情報関連の任務としましてはフェイスブックの定期更新やホームページの会員限定ページを通じての更新、メール配信などを会員向けに発信してまいりました。まだまだ完全ではありませんが、行ったイベントや情報の告知などに関して積極的に取り組んでまいりました。反省点としましては、「伝わらない情報は無いものと同じ」、まだまだ情報公開や告知などできていない点が多く、広報の原点に戻り、新しい方法を取り入れ、事業の告知や方法に関しては多様な方法を模索してまいります。

来期も会員内外に向けて「一般に広く知らせること＝広報」の原点に立ち返り、より多くの情報をお届けできるように最善を尽くしますので、引き続き皆さまのお力添えをいただけますようお願い申し上げます。

#### 4. 渉外活動委員会（渉外活動委員長 28期 脇田 淳）

『渉外活動委員会（総勢46名）』 令和2年度活動報告

<委員会会議>

第01回		総会中止			
第02回		開催中止			
第03回	06月05日(金)	定例委員会	第7松屋ビル	会議室	8名
第04回	07月03日(金)	定例委員会	第7松屋ビル	会議室	8名
第05回	08月07日(金)	定例委員会	第7松屋ビル	Zoom	6名
第06回	09月04日(金)	定例委員会	第26松屋ビル	会議室	14名
第07回	10月05日(月)	定例委員会	第7松屋ビル	Zoom	14名
第08回	11月02日(月)	定例委員会	第7松屋ビル	Zoom	14名
第09回	12月07日(金)	定例委員会	第7松屋ビル	Zoom	5名
第10回	01月13日(水)	定例委員会	Zoom		5名
第11回	02月12日(金)	定例委員会	Zoom		5名
第12回	04月09日(金)	道頓堀クラフトビア醸造所			10名

<活動報告>

○ 他団体交流

■ 第1回なにわあきんど塾同友会 ONE OSAKA フォーラム

9月10日に12期の広田かずみ様のご協力のもと、大阪維新の会本部にて吉村市長と春田会長の座談会及び取材に伺いました。

参加者：宮田、野口、松村、春田、脇田 ※敬称略

続いて、下記日程で大崎維新の会 代表 松井一郎氏(大阪市長)をお招きし、第1回なにわあきんど塾同友会 ONE OSAKA フォーラムを開催。

場 所：大阪市産業創造館4階 イベントホール

日 時：9月24日(木)18:00~21:00頃

参加者：74名(会場)、16名(リモート配信) 合計：90名

コロナ禍中の開催でしたが、検温、消毒、マスクなどに気を使いながら無事に開催することができました。

■ 四団体事業 [ビジコン・大阪2020]

大阪産業創造館(公益財団法人 大阪産業局)・一般社団法人 大阪市産業経営協会・大阪市女性起業家情報交流協会『ビジコン・大阪2020』を共催。

令和3年1月22日(金) ビジコン大阪2020決勝大会開催

Venture 大賞 : (株)E-GAO 勝村 史昭 氏  
Renovator 大賞 : フィッシュ・バイオテック(株) 右田 孝宣 氏  
あましん賞 : (株)ロジカ・エデュケーション 関 愛 氏

**なにわあきんど塾同友会賞** : (株)トラベルテックラボ 邱 世偉 (きゅう しーう せい) 氏  
訪日外国人向けオンライン免税 IoT 宅配ボックス「JaFun」(ジャファン)は、アプリで地方の特産品を購入し、日本の空港・ホテルに設置した IoT 宅配ロッカーで商品を受けると、自動的に免税手続きが完了します。帰国時に商品をまとめて受けとることで「手ぶら観光」を推進し、三密を避けたニューノーマルな観光ができるが特徴です。コロナ明けには利用者が増えそうな期待できるサービスです。

#### ■ セレッソ大阪出店事業

あきんど市場を継続して試合毎に飲食ブース等の出店を行っていただきました。

2020年2月～2021年3月(全18回)

合計出店社数: レギュラー2社

合計売上金額: 1,112,500円

コロナの影響で試合が中止になったり、入場制限や酒類の販売が規制されたりとでコロナ前に比べ4分の1の売上となりました。

そんな状態でもセレッソ大阪様との約束を守るため毎試合、出店頂いた重森さん、加藤さんには大変感謝致します。

#### <統括>

緊急事態宣言からのスタートにより総会すらできない状態でしたが、12期広田さん、8期宮田さん、19期松任さん、25期野口さんたちのご尽力のおかげで、同友会のブランドアップにも繋がるイベントとして松井一郎氏、吉村洋文氏のフォーラムを開催することができました。沢山の方にご参加いただきましたが委員会メンバーのみなさんのおかげで無事に開催することができました。ありがとうございました。

ただ、それ以外は委員会メンバーの皆さんに関わっていただくことができない1年でした。

なお、渉外活動委員会は元々、東北の震災を支援するために設立された委員会でしたが、震災より10年経ちその役割を終えたかと思いますので今年度で一旦委員会体制は終了させていただきます。

次年度からは渉外担当という形で継続し、様々な外部との関わりをスピード感を持って対応し、少しでも同友会へ反映できるように活動してまいります。

ここまで10年間渉外活動委員会を支えていただきました皆様本当にありがとうございました。

## 【第2号議案 令和2年度決算報告】(4/2以降)

自 平成31年4月 1日  
至 令和 2年3月31日

科目	収入の部	支出の部	
前期繰越金	1,695,952		
年度収支	会費収入	3,636,000	
	事業費	3,242,650	6,013,751
	(内訳)		
	同友会運営	0	1,224,617
	研修委員会	215,000	525,607
	会員交流委員会	2,623,500	3,442,327
	広報・情報委員会	93,000	707,249
	渉外活動委員会	311,150	113,951
	受取利息	2	
小計	6,878,652	6,013,751	
次期繰越	現金		22,870
	期末口座残高		3,392,563
	(内訳)		
	UFJ銀行		3,230,563
	ジャパンネット銀行		162,000
	未払金(広報・情報)	338,580	
	前受金(次期会費収入)	516,000	
小計	854,580	3,415,433	
計	9,429,184	9,429,184	

(単位：円)

年度収支差益	収入合計	6,878,652 円
	－ 支出合計	6,013,751 円
		<b>864,901 円</b>

次期繰越金額	期末現預金残高	3,415,433 円
	－ 未払金	338,580 円
	－ 前受金	516,000 円
		<b>2,560,853 円</b>

	前期繰越金	1,695,952 円
	＋ 年度収支差益	864,901 円
		<b>2,560,853 円</b>

<部門別内訳>

部門名：同友会運営

事業名	収入			支出		
	科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
総会・会議運営				会場使用料	108,172	
				総会資料作成	21,330	
				総会記念贈答品	33,000	
				幹事名刺作成	45,576	
	小計	0			208,078	
事務局				業務委託費	809,901	
				電話代	47,381	
				システム (kintone) 使用料	49,950	
				封筒作成費	22,788	
				会費コンビニ納入手数料	86,519	
小計	0			1,016,539		
慶弔費						
小計	0			0		
合計	0			1,224,617		

同友会費からの支出金額（収支差額）1,224,617 円

部門名：研修委員会

事業名	収入			支出		
	科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
研修会「模擬裁判」	参加費	81,000		会場使用料	17,400	
				備品代	10,712	
				講師費	150,648	
	小計	81,000			178,760	
伊勢神宮参拝	一般会員参加費	104,000	¥4,000×26名分	交通費	168,950	バス代、高速代等
	他会員等参加費	30,000	¥6,000×5名分	御神楽御祈祷代	50,000	
				参拝代	50,000	
				案内人費	31,500	
				その他	18,122	
	小計	134,000			318,572	
研修会「足立氏講演」				印刷費	15,275	フライヤー等
小計	0				15,275	
委員会月例会開催				会場使用料	13,000	
小計	0				13,000	
合計		215,000			525,607	

同友会費からの支出金額（収支差額）310,607円

部門名：会員交流委員会

事業名	収入			支出		
	科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
納涼家族会	参加費①※	335,000	¥5,000×71名分	宴会費	740,924	
	参加費②※	203,000	¥7,000×29名分	子供お土産代	33,000	
	参加費③⑤※	48,000	¥3,000×16名分	備品代	1,924	
	参加費④※	30,000	¥2,000×15名分			
小計		636,000			775,848	
新年会	一般会員参加費	1,462,000	¥8,500×172名分	宴会費	1,738,500	
	卒塾会員参加費	270,000	¥10,000×27名分	飲料持込費	51,788	
	34期生参加費	195,500	¥8,500×23名分	撮影料	22,000	
	来賓祝い金	60,000		会場設営・音響費	369,820	
				あきんどバンド諸経費	298,980	
				アトラクション費	156,721	
				備品代	2,805	
小計		1,987,500			2,641,329	
委員会月例会開催				会場使用料	13,000	
小計		0			13,000	
合計		215,000			525,607	

同友会費からの支出金額（収支差額）818,827円

※① 一般会員＋同伴親族（1名） ② ①以外の大人 ③ 会員同伴の中学生 ④ 会員同伴の小学生（1名） ⑤ ④以外の小学生

部門名：広報・情報委員会

事業名	収入			支出		
	科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
オリックス観戦会	一般会員参加費	70,000	¥2,000×35名分	試合観戦代	17,400	
	卒塾会員参加費	3,000	¥3,000×1名分	ドームツアー代	10,712	
	子供参加費	20,000	¥1,000×20名分	資料作成費	150,648	
				備品代	4,200	風船代
小計		93,000			139,520	
ウォーキングジャンボリー				保険代	1,225	
小計		0			1,225	
私の履歴書（計4回）				講師飲食代	11,000	
				講師謝礼品代	13,720	
				資料費	12,520	
	小計		0		37,220	
ホームページ関連				サーバー費	15,714	さくらインターネット
				ドメイン更新・復旧作業	14,040	
				サイト運営費	130,800	
	小計		0		160,554	
あきんどタイムズ				制作費	338,580	※決算時未払
	小計		0		338,580	
委員会月例会開催				会場使用料	30,150	
	小計		0		13,000	
合計		93,000			707,249	

同友会費からの支出金額（収支差額）614,249円



部門名：渉外活動委員会

事業名	収入			支出		
	科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
セレッソ事業	前期未収精算	311,150		出店設備費	21,264	
小計		311,150			21,264	
ビジコン 2019				広告費	50,440	
小計		0			50,440	
大阪グレートサンタラン				配布用駄菓子代	17,247	
				プペルバス使用料	25,000	
小計		0			42,247	
委員会月例会開催				会場使用料	0	
小計		0			0	
合計		311,150			113,951	

同友会費への収入金額（収支差額）136,821 円

【平成31年度 なにわあきんど塾同友会 会計報告】

平成31年度収支会計が完了したことをここにご報告申し上げます。

令和2年 4月 13日

なにわあきんど塾同友会

会計 木山博之 

平成31年度収支決算書の各項目、科目について監査した結果、

正確、適正、妥当なる旨を確認したことをここにご報告申し上げます。

令和2年 4月 18日

なにわあきんど塾同友会

会計監査 山本謙一 

### 【第3号議案 令和3年度 幹事の選任】

なにわあきんど塾同友会 令和3年度会長は、会則第8条7項の規定に基づき、この度承認いただきました 脇田 淳が令和3年度会長を務めさせていただきます。

令和3年度会長： 28期 脇田 淳

#### 1. なにわあきんど塾同友会 令和3年度 役員就任予定者及び組織案

役 職	名 前
幹事長	松任 保勇 (19期)
副会長兼 研修委員長	藤原 正典 (30期)
副会長兼 会員交流委員長	青木 順一 (33期)
副会長兼 広報・情報委員長	松村 豪 (33期)
渉外担当	牧野 浩之 (26期)
ミライビジョン実践部	野口 貴弘 (25期)
会員増強(ビジネス交流)	宮田 日出美 (8期)
総務(会計)	森田 新一 (31期)
会計事務(事務局)	荒井 祐己子 (産創館)
会計監査	内橋 由利香 (34期)
直前会長	春田 茂樹 (27期)

※今年度35期の卒塾時期が7月のため現段階では新卒塾生のメンバーは決まっていません

## 【会長所信】

なにわあきんど塾同友会  
令和3年度 会長 28期 脇田 淳

会員の皆様におかれましては、なにわあきんど塾同友会の活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。心より厚く御礼申し上げます。

私は28期を卒塾後から幹事会の書記1年、渉外活動委員会の副委員長2年、同委員長2年、幹事長2年と関わらせていただけてきました。

当時まだまだ世間知らずな30代で同友会活動を通じて沢山の諸先輩方から様々なことを学ばせていただき皆様には感謝しかありません。未だに教えていただくことのほうが多い私ですがこの度、会長に任命いただいたからには今まで以上に会員の皆様に少しでもお役立てるよう一所懸命取り組んでまいります。

令和2年度は突如として現れたコロナの影響で生活様式も一変し、不慣れなリモートでの委員会や同友会活動もままならない状態で、春田会長も大変ご苦勞されてきました。そんな中でも松井一郎氏を招いての「第1回ONE OSAKAフォーラム」も開催できたのは同友会の35年という歴史と春田会長のご尽力があつてこそでした。

その先輩方が紡いでくださった歴史と後からくる者たちへ送ってくださった、ご恩を私達も次に送っていけるよう「恩送り」をテーマに、同期の絆がりだけでなく、期を超えた「個と個の絆がり」が増える同友会を目指していきます。

また名刺の裏に同友会の名前を書いて誰からでもわかってもらえるような「大阪、関西を代表する経営者団体にする」という私がお仕えしてきた歴代会長の想いを継承していきます。

そのうえで長年、暗黙知で活動してこられ昨年「同友会とは」期を超えて真剣に話し合い、明文化された同友会理念

**「学び」「絆」「会社の発展」を通じて大阪から社会に貢献する。**

をベースに今後は同友会を運営していきます。ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

▼本年度から新しい取り組み、動き

- 1・同友会理念をベースとした運営
- 2・勉強会、同好会、業種会の設立
- 3・幹事会、委員会、役員会の在り方
- 4・会則変更
- 5・ビジネス交流機会の創出

(A-Tube(動画配信)・Web モール・各会員の情報発信、外部団体との連携)

## 【第4号議案 なにわあきんど塾同友会・会則内容変更】

なにわあきんど塾同友会の活性化と円滑な事業運営の目的から下記の点を中心に会則変更いたします。

- 幹事会の役割り
- 役員会の立ち位置
- 会長選任の明確化

添付資料 : 令和3年会則変更案  
変更の趣旨に基づき変更した会則の全文を添付します (別紙)

## 【第5号議案 令和3年度事業計画（案）】

1. 研修委員会 委員長 藤原正典（30期）  
副委員長 高石純二（29期）、藤本美子（30期）、足立竜一（33期）、西野真（34期）  
文化担当リーダー 土井靖士（24期）

(1) 委員会の紹介

### I. 研修委員会の趣旨

研修委員会は、主として同友会会員向けに金融・経済、科学・技術、人材育成、商品開発、芸能・文化等の情報を研修会の企画運営を通じて提供することにより会員の広範な知識増強を図り、もって会員企業の経営強化に資することを目的とします。

### II. 研修委員会が予定する事業

#### A) 年間予定

今期は、下記事業を副委員長及びリーダー主導による、部会制で運営します。

① 産創館サービスとの連携、卒塾生プログラムのフォロー

（同友会員向けに行政サービスの紹介とサービス利用事例の共有）

実施予定時期：2021年7月

② A-Tube 企画案提出

③ 外部講師による講演会&懇親会

実施予定時期：2022年3月

④ 文化研修

（出雲大社研修ツアー）

実施予定時期：2021年11月

⑤ 同友会幹部研修フォロー

⑥ 勉強会グループの窓口対応

#### B) 年間予算

① 外部講師による講演会 … 50万円

② 出雲大社研修ツアー … 10万円

③ 諸経費 … 10万円

合計70万円を予定しています。

## 2. 会員交流委員会（33期 青木 順一）

副委員長：玉田拓也(33期)

### (1) 委員会の紹介

#### I・会員交流委員会の活動理念

なにわあきんど塾同友会が定める活動理念と活動目的の実現達成に向け会員同士の「親睦」を深め、会員間での情報共有や学びの機会、そしてビジネスへと繋がる交流を作り、なにわのあきんど塾同友会の成長と発展につなげる

#### II. 会員交流委員会が予定する事業

##### (a) 年間予定する事業

##### ・5月度 直近5期「親睦会」

新卒塾生と31期～34期の直近若手期の集いを開催し親睦と交流を図る

##### ・6月度 ゴルフトーナメント開始

年数回のゴルフトーナメントを開催。各回のスコア上位者にて年度末に決勝トーナメントを開催し、同友会ゴルフプレイヤーNO1の座を決定する

##### ・8月度 淀川花火大会「家族交流会」

##### ・10月度 運動会

恒例の家族参加型「淀川花火大会」の鑑賞や、新規企画「運動会」を通じて、同友会員同士の親睦と交流を図る

##### ・2022年1月度 新年会

広く期を超えた交流の中で人脈を広げ学びの機会やビジネスの発展につなげる

##### (b) 各事業の開催目的

実績ある既存事業の継続と、時代に合わせた新しいイベントの開催により、既存事業の参加率確保と、直近期(30期～)の参加率を向上させ、既存会員の脱会数の減少と定着

そして新規入会者数を増やし、未来へと発展しながら継続していく「なにわあきんど塾同友会」をめざす。

##### (c) 委員会活動予算

年間計画に基づく活動費用や諸経費で合計1,300,000円を予定しています。

### 3. 広報情報委員会（33期 松村 豪）

#### (1) 委員会の紹介

##### I. 広報情報委員会の趣旨

広報情報委員会は、同友会理念に基づき、単なる『会』の情報公開、発信に留まらず、なにわあきんど塾同友会会員相互の繋がりをより強固にするため、また、会及び会員と外部との架け橋となり、なにわあきんど塾同友会の存在感を内外に示すに必要な活動を行うことを趣旨とする。

##### II. 広報情報委員会が予定する事業

###### (a) 年間予定

- ・ホームページの充実に向けた準備
- ・ビジネスモールの構築に向けた準備
- ・動画コンテンツの立案、企画、運営（会独自の動画コンテンツ）
- ・あきんどタイムズの発行
- ・あきんど塾同友会及び各委員会に関する広報活動

###### (b) 予算について

- ・動画コンテンツ関連、あきんどタイムズ、ホームページ関連で80万円を予定しております。



## 4. 渉外担当（26期 牧野 浩之）

### (1) 紹介

#### I. 渉外担当の趣旨

なにわあきんど塾同友会が経済団体として外部団体等への情報発信や連携を通じて、同友会の利益につながる交渉等をスピード感を持って行う。

#### II. 渉外担当の役割

(a) 外部団体等への交渉や連携を行い、中期目標としては何かしら大阪万博への関わりを目指す。

1. 公益財団法人 大阪産業局 大阪産業創造館
2. 大阪市産業経営協会
3. We's 大阪市女性起業家情報交流協会
4. 大阪観光局
5. 一般社団法人 大阪府異業種連携協議会【ORK】
6. 一般社団法人 セレッソ大阪スポーツクラブ

など

(b) 予算について

賛助会員としての年会費等で20万円を予定しています。

## 5. ミライビジョン実践部 (25期 野口 貴弘)

### (1) 紹介

#### I. ミライビジョン実践部の趣旨

なにわあきんど塾同友会が後世に続く組織作りを行う。

#### II. ミライビジョン実践部の役割

##### (a) 中長期にわたり同友会に必要な運営方法を提案

若い期が活躍で、先輩がサポートできる事業運営を提案

- ① 同友会の理念・目的の周知
- ② 会則の変更
- ③ 会費徴収時期や徴収方法
- ④ 幹事会、役員会、委員会の役割、運営方法
- ⑤ 同好会、勉強会、業種会の発足、運営方法
- ⑥ 同友会紹介資料、入会案内の作成
- ⑦ 新会員向けの研修
- ⑦ 周年、特別事業の準備

##### (b) 予算について

中期で周年事業、特別事業の準備金として 300 万円を基金として積立予定です。

## 6. 会員増強(ビジネス交流)担当 (8期 宮田 日出美)

### (1) 紹介

#### I. 会員増強(ビジネス交流)担当の趣旨

なにわあきんど塾同友会の一般会員のつながりを増やす架け橋となる特別担当です。

#### II. 会員増強(ビジネス交流)担当の役割

(a) 一般会員の会員管理やビジネスでのマッチング機会を増やす活動を行います。

## 7. 総務(会計)担当 (31期 森田 新一)

### (1) 紹介

#### I. 総務(会計)担当の趣旨

同友会の運営資料などの管理を行い、次の方々が増やすようにする

#### II. 総務(会計)担当の役割

(a) 過去からの様々な情報や、運営にまつわるデータや資料の整理

## 【第6号議案 令和3年度予算（案）】

### 令和3年度なにわあきんど塾同友会予算（案）

収入の部	金額	内容
年会費	¥3,360,000	12,000円×280名
前年度繰越金	¥4,100,000	
<b>合計</b>	<b>¥7,460,000</b>	

支出の部	金額	内容
運営経費	¥1,200,000 ¥260,000 (予備費)	幹事会・役員会会議室代、事務用品費、通信費、倉庫代、HP維持管理修繕費、運営諸経費、慶弔費など
研修委員会	¥700,000	会議室代、セミナー運営費（講師報酬含む）、その他イベント設営費など
会員交流委員会	¥1,300,000	会議室代、ビジネス交流、新年会、運動会、その他イベント設営費など
広報・情報委員会	¥800,000	会議室代、A-Tube、Web、Mallコンテンツ、あきんどタイムズ編集・制作費、HP整備、その他イベント設営費など
ミライ準備基金	¥3,000,000	Web改修費及び記念事業への準備積立金
渉外担当	¥200,000	賛助会員の年会費等
<b>合計</b>	<b>¥7,460,000</b>	